

令和2年度U10キッズ交流バレーボール大会実施要項

皆様にはコロナ禍にも一層ご活躍のこととお喜び申し上げます。

昨今のコロナ禍において試合の機会が著しく減ってしまった小学生バレーボーラーが、バレーボールを楽しむ機会を失うことのないよう、今大会の開催を決定いたしました。

今後の感染拡大の傾向によっては、大会規模の縮小または中止の可能性があることをご了承の上、以下の要綱をご確認いただけますようお願い申し上げます。

1. 主催 公益財団法人バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟
2. 主管 大阪府バレーボール協会／大阪府小学生バレーボール連盟
3. 開催日 令和2年9月22日（火祝）
4. 会場 いきいきランド交野（交野市立総合体育施設）
所在地：大阪府交野市向井田2-5-1（電車の場合：京阪交野線「交野駅」下車徒歩18分）
5. 目的 4年生以下の選手が試合を経験して次につなげる大会とする。
勝敗にこだわることなく、ルールとマナーを学びバレーボールを楽しむ大会とする。
6. 参加資格
 - a) 令和2年4月1日時点で10歳未満の者で、国・公・私立小学校及び各種学校に在籍している者。
 - b) 府小連、JVA-MRS登録しているチームであることが望ましいが、今大会に限り未登録者の参加も可とする。
 - c) 大会の目的をよく理解し、その趣旨に賛同したチーム。
 - d) 選手はコロナ禍において保護者が全責任を負い、選手個人の参加を承諾した者で、大会当日の受付にて参加承諾書兼健康チェックシートを提出できる者であること。
 - e) 選手は健康管理上、大会出場に支障のない者であること。
 - f) 4年生以下（令和2年4月1日時点で10歳未満）の選手で構成された女子・男子・混成のチーム。
※上記チームが定数（24チーム）に満たない場合はヘルプ（令和2年4月1日時点で10歳未満（4年生以下）の選手が6人に満たないために高学年を入れたチーム）の参加も認める。
 - g) 日頃試合に出場する機会のない小学生バレーボーラーであること。
 - h) 参加者はスポーツ傷害保険に加入していること。（種類は問わない）
 - i) ベンチスタッフのうち1名は、チーム及び選手に責任を持てる大人（成人）であること。
 - j) コロナ禍での大会開催につき、別紙新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを遵守できるチーム。
 - k) コロナ禍での大会開催につき、選手は12名までとし、指導者と必要最小限の応援及び手伝いの保護者で参加するチーム。
 - l) 指導者数名が設営及び大会運営の手伝いができるチーム。
7. 競技規則 令和2年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、小学生特別ルールのフリーポジション制を採用。ローカルルール適用。
8. 競技方法
 - a) 午前の部・午後の部それぞれ12チームの2部制とする。（午前、午後の選択は不可）
 - b) 試合は3チームごとのブロックで行い、決勝戦は行わない。
 - c) 試合の組み合わせは女子・男子・混成を区別せず、応募状況に応じて本部にて決定する。また、ヘルプチームが参加する場合は組合せ表に明記する。
 - d) ローカルルールを適用する。（申し合わせ事項による）
9. 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボール、モルテン（V4M5000L）・ミカサ（MVA500・V400WL）を使用する。

10. 競技服装

- a) 選手の背番号は、1番から12番までが望ましいが、1番から99番でも可とする。
- b) ユニフォームの背番号等の色は、地の色と対照とし誰もが見えやすいものとする。
- c) 監督・コーチ・マネージャーの服装は、短パン・ポロシャツ・チームTシャツは可とし、タンクトップ・ノースリーブ等は不可とする。
- d) 監督・コーチ・マネージャー章を用意し、必ず左胸に着用すること。

11. 表彰

参加全チームを表彰する。

12. 参加料

2,000円 ※大会当日、受付時に徴収する。

13. 申込方法

- a) 申込方法 参加申込書及び参加者名簿を下記アドレスまでメールして下さい。
- b) 申込先 辻 清高 宛 guts.tsujidamashii@docomo.ne.jp
- c) 申込締切 令和2年8月28日(金)

※参加チームは先着24チームとし、午前の部・午後の部の選択は不可。
(後日組合せ表を配布します。)

※ヘルプ(令和2年4月1日時点で10歳未満(4年生以下)の選手が6人に満たないために高学年を入れたチーム)の応募も可。但し、4年生以下の選手で構成されたチームが定数(24チーム)に満たない場合のみ参加できるものとする。

14. 申合せ事項

- a) ローカルルール
 - イ. 21点ラリーポイント制を採用する。
 - ロ. ネットの高さは1.80mとする。
 - ハ. 普段サーブが届かない等自信がない選手は、サーブ前に挙手の上主審に申請することにより、サービスゾーンより前に出てサーブを打つことができる。
 - ニ. サーブの空振りや、都度一回のみ見逃すものとする。(ノーカウント)
 - ホ. メンバーチェンジの回数は無制限とする。但し、同じ選手が何度もサーブを打つようなメンバーチェンジは不可とする。
 - ヘ. 参加選手全員が、コート上で3プレイ以上プレイすること。
- b) その他
 - イ. 1チーム1審判のスタッフ構成の上、審判をされる方は電子ホイッスルとラインズフラッグを用意願います。
 - ロ. チームプレート(A4サイズ)1枚を用意願います。
 - ハ. 試合の組み合わせは本部にて決定の上、後日組合せ表を配布する。
(最低2試合を保証するものとする。)
 - ニ. この大会を楽しむ事を義務としてそれに努めて下さい。

◆重要事項◆

この大会はコロナ禍においても子供達がバレーボールを楽しむ事や、頑張ってきた練習の成果や成長を表現する場を提供するために開催を決定したものです。

皆さま様に感染への不安がある中での開催ですので、大会参加の申し込みはチーム単位でお願いしておりますが、選手自身の参加する・しないの判断は、選手とその保護者の意思でお願いします。

チームの指導者の皆さまは、保護者に大会参加にあたっての対策と保護者が最終責任を負うことで参加することができる旨を説明して下さい。

また、指導者の皆さまにおかれましては、感染への不安がある保護者の思いを尊重し、大会参加の強制や不参加者の不利益となることはしない様をお願いします。

また、発熱や体調不良による当日のキャンセルもやむを得ないと考えております。万が一の場合は無理せず、ご連絡をお願いいたします。

U10 キッズ交流バレーボール大会における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

(大会参加検討用一部抜粋版)

大阪府小学生バレーボール連盟
指導普及委員会

このガイドラインは今大会において、大会に関わるすべての人（選手・指導者・保護者・役員等）の生命・健康の安全を最優先とし、感染拡大のリスクを最大限排除し、安全に大会が開催される環境を保持するために必要な対応を記したものです。従来にはなかった様々な対応に煩わしさもあるものと思いますが、以後も小学生バレーボールがバレーボールを楽しむ機会を失うことのないよう、大会に関わるすべての人が感染防止に努める必要があります。つきましては、このガイドラインを大会に関わるすべての大人に配布し確認して頂くとともに、選手全員に周知をお願いいたします。

また、参加チーム決定後に改めて詳細な資料を配布しますので、同様の対応をお願いいたします。

1. 基本の対策 3密の回避

以下の条件を避ける。

- a) 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- b) 密集場所（多くの人々が密集している）
- c) 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる場面）

2. 大会への参加及び入場の制限

大会当日及びそれ以前の2週間において以下に該当する者は大会への参加及び入場を自粛すること。

- a) 平熱を超える発熱があった者。（37.5℃以上）
- b) 風邪の諸症状（咳・頭痛・鼻水・咽頭痛等）があった者。
- c) だるさ（倦怠感）・息苦しさ（呼吸困難）があった者。
- d) 嗅覚や味覚に異常があった者。
- e) 体が重く感じたり、疲れやすい等があった者。
- f) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者と濃厚接触があった者。
- g) 同居親族や身近な知人に感染が疑われる者。
- h) 海外渡航歴がある者、または海外渡航歴がある者や海外在住者と濃厚接触があった者。

大会当日受付にて以下に該当する者は入場をお断りします。

- i) 大会当日受付にて参加承諾書兼健康チェックシートが提出できない選手。
(今大会は保護者が全責任を負い、選手個人の参加を承諾した者のみ参加できます。)
- j) 大会当日受付にて健康チェックシートが提出できない指導者及び保護者等。
- k) 大会当日受付における検温で発熱が認められる者。（37.5℃以上）

3. 会場内での行動の制限等

- a) 入場時はチームごとに間隔をあけて2列に整列して待ち、受付で検温を受ける。（37.5℃以上の発熱が認められたものは入場不可）
- b) 入退場の際の出入口を指定された場合は、必ず指定された出入口を使用する。
- c) チームごとに決められた場所で応援をする。（場所は代表者・監督会議で決定する）
- d) 大きな声での応援は自粛し、互いに間隔をあけ密をさける。応援は拍手等にとどめ、鳴り物やメガホンは使用しない。
- e) 会場内では不必要な移動は控える。
- f) 退場の前に各チームで使用した応援席及びギャラリー席を消毒する。

4. 選手及び入場者数の制限

- a) 参加選手は12名までとする。
- b) 参加選手・指導者・保護者（同伴の兄弟姉妹等を含む）の入場者数は1チームにつき25名までとする。

5. 個人または各チームが用意する物

- a) 全員が常にマスクを着用すること。(競技中・練習中の選手及び練習中の指導者を除く。)
- b) 水分補給用の水筒(ボトル)やタオルは個人の物を使用する。また、ベンチにおいては個人用のカゴ等を用意し、水分補給用の水筒(ボトル)・タオル・マスク・マスクケース・うちわ等を個人で管理する。(他者の物と触れ合わないよう)
- c) アリーナ用・ギャラリー用にそれぞれ手指消毒用アルコール・ハンドソープ・雑巾(ペーパータオル)・器具等消毒用アルコール・ゴム手袋等を用意する。(こまめに手洗い・消毒をする。試合後の移動前に使用したベンチやギャラリーの手摺り等を消毒する。)
- d) 電子ホイッスル2個・ラインズフラッグ4本・筆記用具(記録用)。(各チームでこまめに消毒する。感染防止のため、原則本部貸出しはしない)
- e) チームプレート(得点板用・A4サイズ)1枚。

6. その他

- a) 審判については、アリーナには主審・副審各1名、ラインズ4名、得点2名の8名のみとする。不慣れな子供がいる場合も付き添っての補助は避け、慣れた者が代わって行う。(指導者・保護者可)
- b) 当日は体調不良が出た場合の迎えなどに備え、保護者と確実に連絡が取れるようにしておく。